

令和4年度 事業計画

1 講座開設事業（第29期）

- 募集対象 金沢市及び金沢市近郊在住の満18歳以上の方
- 募集期間 令和4年3月1日（火）～令和4年4月8日（金）
- 事業内容 第28期と同様に8コースの分野で、各コース25回の講義や現地実習等を基本とする。また、新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き各コースの定員を35名から25名に縮減する。
 - ・ 講義、体験・実習講座、グループワークなど
 - ・ オンライン講座の拡充

【第29期 コースの概要】

コース	開催曜日	学習指針
子ども・子育て	火曜日 (13:30～15:00)	子どもと関わり、子育てを支援するボランティアに 安心して子育てできる環境づくりを、知識の習得と実習を通じて学ぶ。
福祉	水曜日 (13:30～15:00)	主として高齢者の方々や障害のある方に寄り添うボランティアに 福祉に関する問題についての理解を深め、福祉施設での実習を通じて学ぶ。
歴史遺産	木曜日 (13:30～15:00)	金沢の文化財保護・活用に貢献するボランティアに 建造物や史跡など歴史遺産に関わる活動を、事例紹介や現地見学を交えて学ぶ。
国際交流	木曜日 (19:00～20:30)	多文化共生社会を支えるボランティアに 異文化理解を深め、外国の方とのコミュニケーション・スキルを体験や交流を交えて学ぶ。
文化	金曜日 (13:30～15:00)	金沢の文化に貢献するボランティアに 美術館や図書館などでの活動を、見学や実習を交えて学ぶ。
観光	土曜日 (10:00～11:30)	金沢の心を伝える観光ボランティアガイドに ガイドに必要な知識と心構えを、「まいどさん」による現地での学習を中心に学ぶ。
環境	土曜日 (13:30～15:00)	金沢の豊かな環境を次世代につなげるボランティアに 地球温暖化や自然保護に関する活動を、現地での学習や実習を交えて学ぶ。
地域づくり (一部選択制)	土曜日 (13:30～15:00)	地域コミュニティやまちづくりを支えるボランティアに 豊かな地域づくりに関わる活動を、事例紹介や現地見学を交えて学ぶ。

- 募集定員 各コース 25名 計200名
- 受講期間 令和4年5月14日（土）～令和5年2月25日（土） 全25回
- 受講費用 資料代実費相当として5,000円（前年度と同額）

2 ボランティア一般講座

(1) ボランティアフォーラムの開催

金沢市におけるボランティア活動の更なる普及啓発と協働のまちづくりの推進を目指していくため、市民フォーラムを開催するもの。

- 日 時 令和5年1月頃 予定
- 会 場 未定
- 対 象 金沢市及び金沢市近郊在住者 100名
- 講 師 未定
- 内 容 未定

(2) オープン講座の開講

各コースの一部講座を活用し、受講生以外の方も参加できるオープン講座を実施し、一般の方のボランティア意識の向上と活動のきっかけを提供するとともに、大学校の知名度向上を目指すもの。

・オープンキャンパス（専門講座）

- 日 時 令和4年10～12月
- 会 場 中央公民館彦三館
- 対 象 金沢市及び金沢市近郊在住者（各コースごと数名程度）

・オープンセミナー（全体講座）

- 日 時 令和4年11月26日（土）
- 会 場 中央公民館彦三館
- 講 師 金沢大学 准教授 岩本 健良
- テーマ 「性の多様性と私たち」

3 ボランティア活動支援事業

(1) 「ボランティア学」出前講座の実施

ボランティアの意義目的を深く理解してもらい、活動の促進と浸透を図るため、地域団体・グループ・企業等に講師を派遣するもの。

- 対 象 市内に所在する団体・グループ・企業等
- 内 容 金沢ボランティア大学校カリキュラムに準じた内容の研修を希望する場合に講師を派遣（日時・場所・講師は希望団体と調整）
- その他 年3回程度の派遣を予定

(2) ボランティア大学校フェスタの開催

市民に大学校受講生や修了生が活動しているボランティア団体等との交流の場を提供し、ボランティア活動を知る（体験する）きっかけを創出するとともに、ボランティア活動への積極的な市民参加を推進する。

- 日 時 令和4年11月6日（日）
- 場 所 中央公民館彦三館
- 対 象 市民、大学校受講生・修了生、ボランティア団体

(3) その他、修了生等の活動を支援するための取り組み

- ・ 修了生の大学校事業への参加促進（ティーチングアシスタント制度）
- ・ 修了生グループ立ち上げ説明会の開催
- ・ 市民活動サポートセンターとの連携強化（学生のまち市民交流館交流の利用促進）
- ・ 市関係課との連携、ボランティア情報の収集と発信
- ・ 金沢ボランティア大学校同窓会への活動支援
- ・ 受講生、修了生を対象としたアンケート調査の実施
- ・ 「修了生活動団体紹介コーナー」の拡充
- ・ 修了生に対してボランティア募集情報などを提供

4 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 受講人数の制限等

3密を避けるため、受講人数を制限し、受講中の換気や距離の確保に留意。
(中央公民館彦三館の使用教室定員：50名→25名)

(2) アルコール消毒等の実施

受講前のアルコール消毒、検温の実施。講師用アクリル板・受講生間アクリル板・空気清浄機の設置、マスク・フェイスシールド・マウスシールドの常備、受講時のマスク着用を徹底。

(3) オンライン授業の実施

受講生が自宅で受講できるよう、彦三館で行われる授業のオンライン化を拡充。